

「農」の最前線をお届けする、農業人のための広報紙

安心のネットワーク
NOSAI北海道

NOSAI

ほっかいどう



2025. **5**
Vol.18



contents

令和6年度 地区別懇談会を開催

質疑にお答えします

令和7年度新規採用職員紹介 ほか

NOSAIクイズ

抽選で30名に
「道の駅おとふけ なつぞらのふる里」
豚丼たれ3点セットをプレゼント!

令和6年度地区別懇談会を開催



各会場で活発な意見交換が行われました（江別会場の様子）

NOSAI北海道は、令和7年1月27日～2月19日にかけて、全道45の会場で令和6年度地区別懇談会を開催しました。総代、NOSAI部長、損害評価員、一般組合員を合わせて950人に出席いただき、令和6年度事業報告や令和7年度事業計画、中長期計画、賦課金改定などの意見交換を行いました。

懇談会のなかで、さまざまなご意見・ご質問をいただきましたので、そのなかから抜粋・要約して掲載します。

総務関係

Q NOSAI部長の業務が以前より少なくなっているが、今後NOSAI部長はなくなるのか。また、現在NOSAI部長には年報酬が出ているが他の組織では無報酬のところが多いので、会議の出席に対する日当は支出し、年報酬は必要ないのではないのか。

A 正しい情報の伝達など組合員とNOSAIとの重要なパイプ役として、引き続きお願いします。年報酬、定数及び役割については、令和7年度のNOSAI部長会議時にご意見等をいただく場を設ける予定です。

Q 獣医師の採用は厳しいと聞いているがどのような対策を行っているか。

A 就職説明会、Webでの情報提供、大学教員との意見交換、大学への講師派遣等を積極的に行い産業動物獣医師の魅力を発信しています。また、コ

ロナ禍収束以降は実習生を多数受け入れて実際の診療を体験してもらうことにより、近年は希望通りの人数を採用できています。今後も引き続き学生を受け入れる計画なので、ご協力をお願いします。

Q 中堅獣医師の離職が多いが原因の分析や対策は行っているか。

A 家畜部に獣医療研修センターを設置し、採用計画から新人教育まで行い離職防止に努めています。本州出身の獣医師が多く家族の都合で離職し地元に戻る方も多いですが、北海道に定着していただけるような方策を考えていきます。

農業保険関係

Q 防除機等の貸付けについて、機種希望は聞いてもらえるのか。

A 申込み等の希望がありましたらNOSAIに連絡いただき、貸付対象の機種及び貸付基準等についてご説明させていただきます。

なお、貸付けの申込みは毎年11月末までとなっています。

Q 昨年は米価が上がったが、令和7年産で示されている水稻1^キ当たり単価が現状に比べ低く感じるので、計算方法について教えて欲しい。

畑作物共済についても取引単価と共済金額の乖離があることから近づけることはできないのか。

A 農業経営の安定に資するため、補償単価については需給動向等により大きく変動する販売価格に連動させることは適当でないことから、過去の5力年中、中庸3力年の平均を基礎としています。例えば販売価格が大きく低下しても、過去の中庸の価格水準が補償単価となるように措置しています。

Q 今年は米価が高いが、収入保険に入っていれば基準収入が上がるのか。また新たに加入した場合の実績の捉え方はどのようになるのか。

A 米価が高いので今年の収入は増えていると思います。ただし収入保険の

基準収入は過去5カ年の青色申告の収入金額により算出するため、すぐに基準収入が大きく上がることはありません。新たに加入した場合についても同様に過去5カ年の収入金額をベースに算出します。

Q 往診時間がわかると診療等に立会いやすいのだがよい方法はあるか。

A 令和7年度に新たに診療受付システムを導入する予定で、診療時間を午前中の前半または後半などに割振りしたり、それを組合員にお知らせする機能も検討しています。現在、このシステムの開発と検証を進めている段階で、導入の際は改めて説明しますので、ご協力のほどよろしくお願いいたします。

Q 遠隔診療はどのように行うのか。

また、画像による死亡確認を行った場合、へい獣処理指示書はどのように交付されるのか。

A 遠隔診療は、畜主がアプリをスマートフォンにダウンロードし、スマートフォンで映していただいた患者の映像により診断を行い、注射薬を含めた投薬指示や往診等の判断をします。事前に渡している予見薬を使って治療をして

いただきますが、獣医師が直接処置等を行う必要がある時は獣医師が往診に行くこととなります。アプリで事前に遠隔診療を予約し、診療所側で遠隔診療を行う獣医師を調整します。

画像による死亡確認時のへい獣処理指示書は、死亡牛の耳標番号と指示書の番号を運搬業者は確認する必要がありますので、現状では当該組合員へFAXしています。今後は家畜保健衛生所等関係機関と調整しながら効率化を図っていく考えです。

Q 研修所・石狩・空知の診療区域を統合し、獣医療研修センターを設置するが、診療はどのようにするのか。家畜過疎地域であり診療効率が悪く、管理会計では良い収支にならないことから、診療サービスの低下を招き、酪農・畜産業の今後に影響するのではないか。

A まずは石狩・空知の中で診療できるようにするのがスタートだと考えます。研修所の職員はすでに空知で診療しており、今後、石狩の職員が空知に往診するなど、効率化を進めます。

診療所経営は厳しい状況ですが、統合した区域を獣医療研修センターとし

て運営し、管理会計により獣医師を適正配置するなど業務効率化を図り、地域診療を守っていきます。

その他

Q カスハラがあった後の対応はどのように考えているか。

A まずは双方に事実関係を確認し、関係部署と協議を経て対応していきます。必要に応じて顧問弁護士とも相談し、組織的な対応が求められる場合は、基幹組合員にも協力をお願いする考えです。

Q カスハラが起きないようにするための取組みも必要でないか。また、組合員が要望・意見を聞いてもらえる窓口が必要でないか。

A カスハラの原因の一つには組合員とのコミュニケーション不足があり、要望・意見をしっかりと聞いたうえで、丁寧に説明することが大切と考えており、このことを研修を通じて徹底していく考えです。

要望・意見については、診療所(支所)またはセンターへご連絡願います。

いただいた要望・意見や説明内容な

どを本所と共有し、連携して対応します。

Q 賦課金改定したが、まだ地域間の差が大きい。最低単価でなるべく早く統一してほしい。

A 本年度の改定では、まず賦課方法(固定割と従量割)を統一し、賦課単価の地域格差を圧縮しました。今後、職員の適正配置と業務効率化による経費削減を進め、段階的に賦課単価を引き下げ、令和13年度を目標に組合経営ができる最低単価に統一したいと考えています。

Q センターに業務職員を集約すると支所職員が減りサービスが低下するのでないか心配である。

A 賦課金の最低単価での統一(引き下げ)を目標にセンターへの業務集約による効率化を進めていますが、支所に一定程度職員を配置したり、地区担当者配置するなどにより、組合員の皆さまへのサービスを低下させないよう取り組んでいきますので、ご理解とご協力をお願いします。

農作物・畑作物共済の 作付内容提出及び 加入内容確認のお願い



農作物・畑作物共済に加入いただいた方は、令和7年産の作付けを記す耕地図等の提出をお願いします。NOSAより耕地図を配付しますので、既に作付けしている、あるいは今後作付けする予定の作物及び品種等について記載をお願いします。記載方法につきましては、作付該当耕地に**作物名、品種名、作付面積、播種月日及び用途（生食や種子等）**を記載して提出をお願いします。また、作付耕地に対する作物に被害等があり作付作物を変更した場合は、引き受けが変更となりますので最寄りのNOSAまでお知らせください。

組合員の皆さまより加入申込書や耕地図等の受理後、加入申込内容をお知らせしますので、**作付けした作物の作付面積、作付耕地及び品種等の確認**をお願いします。また、経営所得安定対策の畑作物の直接支払交



付金（数量払・営農継続支払）の申請内容に、令和7年産麦共済及び畑作物共済は、課税事業者及び免税事業者を選択することになりましたので、併せて申請内容の確認をお願いします。

なお、作物及び作付面積、品種等に誤りがあると被害が生じた際に正しい共済金が算定できないため、内容が異なる場合は忘れずに最寄りのNOSAまでお知らせください。

広告掲載

中耕・除草は **みらくる草刈る手** シリーズに お任せ下さい

より使いやすく … パワーアップ!!

- ★ ビームが潰れづらい … フレームの作物干渉軽減
- ★ カプラ式ローリンク … トラクターとの着脱・中心出しが容易
- ★ チャック交換必要なし … 2ピース式深耕爪が使用可能



大好評

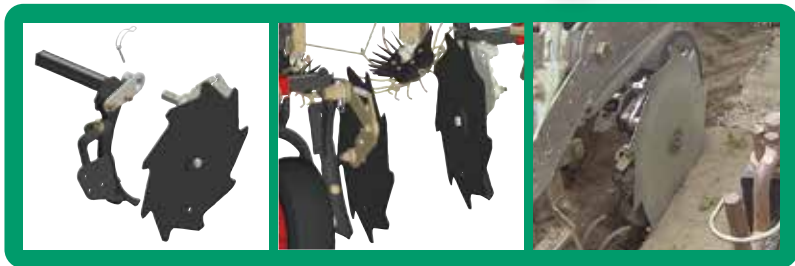
3.5馬力から作業可能

みらくる草刈る手 mid. mids

新製品

ヤナギ刃で中耕しても
作物に土を寄せません

泥よけシールド



一歩先を行く

時代は **ニチノ**

製造元 **日農機製互株式会社**

〒089-3727 北海道足寄郡足寄町南1丁目13番地
TEL(0156)25-2188(代) FAX(0156)25-2107

総販売元

日農機 株式会社

〒080-0341 北海道河東郡音更町字音更西2線17番地
TEL(0155)45-4555(代) FAX(0155)45-4556

- 十勝支店 (0155)45-4555(代)
- 美幌営業所 (0152)73-5171(代)
- 小清水営業所 (0152)62-3704(代)
- 倶知安営業所 (0136)22-4435(代)
- 美瑛営業所 (0166)92-2411(代)
- 三川営業所 (0123)87-3550(代)



ニチノグループ
ウェブサイト
nchnp.co.jp



ニチノグループ
公式チャンネル

資料請求、販売（価格・在庫等）に関することは、総販売元 日農機株式会社、または、担当セールス、最寄りの営業所までお問い合わせ下さい。

『入ってよかった!』の声を届け

収入保険 加入者の声



令和2年
1月加入
(加入6年目)



名寄市
合同会社 Sai'S Union (サイズユニオン)
代表社員社長

さいとう さとる
齋藤 覚さん(45)

経営内容

もち米・小麦・カボチャなど約64畝
スイカ・メロン・アスパラガスなど21棟

Q 加入のきっかけは?

以前はハウスの収入が半分を超えていて、農業共済ではハウスの収穫量減少の補償が無く、収入減少のリスクを感じていました。

そんな時、NOSAーから送付された収入保険のパンフレットを見て、これは自分の経営に合う制度だと思い自ら情報収集し、価格低下に対応していることや掛け捨てに加え、積立金の制度があることで補償を高くできると、被害が少なければそのまま積み立てておけるところに魅力を感じ、加入を決めました。

Q 加入してみてもいいですか?

加入後の2年間は、高温などによる干ばつ、病気による枯死などの被害が続きましたが、つなぎ資金の貸付けを受けたことで、翌年の営農準備を行うことができました。

Q 今後の目標は

令和4年の合同会社設立後は、名寄市が生産量日本一を誇るもち米の生産に取り組み始めました。また、国際基準のGLOBALG.A.P.を取得できるレベルの環境整備に取り組んでいます。すぐに取得する予定はありませんが、必要になってから準備を始めても資金や時間が余計にかかってしまうので、計画を立てて設備の更新などを行うように意識しています。

高齢化などにより、今後さらに使われない農地が増えてしまいます。地域の農業を護るため、経営が安定する範囲で従業員を増やし、作付け面積を拡大しています。そのために将来の計画をしっかりと立て、常に作付面積以上の作業に対応できる機械の準備を行うなど、環境づくりを心掛けている中で、収入保険は収入減少に対応してくれるので、将来の計画が立てやすくなり、目標の達成に向けて助けられています。

令和6年契約(1月~12月始期)の収入保険加入状況等について

令和6年契約の加入件数は6330経営体となり、令和5年契約より約400経営体の増加となりました。また、保険期間中のつなぎ資金の申請件数等については、152件・9億6460万円(令和7年2月末時点)となっています。過去の状況と比べると、令和2年以降は新型コロナウイルス等の影響による市場価格の低下や需要減少、令和5年には記録的な猛暑が発生するなど収入減少の要因が続いていましたが、令和6年契約については件数・金額ともにここ数年で最小となりました。なお、保険金等については申請処理が完了したもののからNOSAー全国連よりお支払いをしています。

収入保険は自然災害による収穫量の減少だけではなく、市場価格の低下や保険期間中の病気・ケガにより収穫ができない圃場が発生したときなど幅広い収入減少の要因に対応します。興味を持った方はお近くのNOSAーまでお気軽にご相談ください。

● 収入保険加入状況等(制度開始~令和6年)(金額は千円)

契約年	加入件数	保険金等 支払件数	保険金等 支払金額	件数被害率	つなぎ資金 貸付件数	つなぎ資金 貸付金額
令和元年	1,351	281	1,554,333	20.8%	74	598,690
令和2年	2,034	517	2,863,162	25.4%	171	1,333,360
令和3年	4,404	2,127	8,199,954	48.3%	882	4,459,840
令和4年	5,412	1,736	5,940,314	32.1%	510	2,748,920
令和5年	5,941	1,516	6,716,986	25.5%	641	3,751,520
令和6年	6,330	—	—	—	152	964,600

※令和7年2月末時点

サツドラホールディングス株式会社と 包括連携協定を締結

酪畜産業及び獣医師診療業務の効率化を図る

北海道農業共済組合（所在地：札幌市中央区／組合長理事 岡田 恒博、以下「NOSAI」）は、サツドラホールディングス株式会社（本社：札幌市東区／代表取締役社長 CEO 富山 浩樹、以下「サツドラHD」）と包括連携協定（以下「本協定」）を2月1日（土）に締結いたしましたことをお知らせいたします。



本協定の名称

「サツドラホールディングス株式会社と北海道農業共済組合との包括連携協定」

本協定の締結日

2025（令和7）年2月1日

本協定の目的

獣医療の安定的な提供により、酪畜産業者や獣医師の業務効率化、地域酪畜産業の持続可能な発展を推進することを目的とする。

本協定の内容

1. 遠隔診療の推進に向けた医薬品の取扱いに関すること
2. 獣医師の業務効率化に関すること
3. 連携に係る既存施設・設備の相互利用に関すること
4. 上記実現に向けたサツドラHDとNOSAIの業務交流に関すること
5. その他

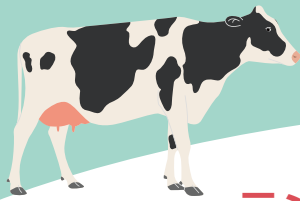
背景と課題

家畜診療の多くはNOSAI 所属の獣医師が担っていますが、国内の家畜分野の獣医師は減少傾向にあり、1992年比で42.5%減少し、2022年時点でわずか4,460人となっています。また、診療所の統合や地理的要因により、酪畜産業者への診療サービス提供が困難な地域が存在することが課題となっています。

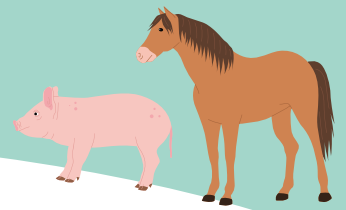
一方、サツドラHDは北海道内を中心にドラッグストアを約200店舗展開し、農村部における店舗網も構築されており、地域住民への医薬品や食品供給の拠点としての役割を担っています。

本協定により、サツドラHDの物流インフラを活用して酪畜産業現場の負担を軽減し、効率的かつ公平な獣医療の提供を目指してまいります。

※ NOSAI北海道ホームページのお知らせ欄にも掲載しています。（<https://www.nosai-do.or.jp>）

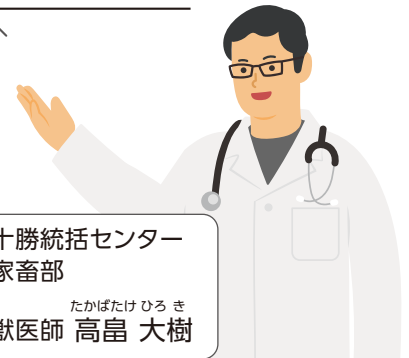


／ 教えて 獣医さん ／



ランピースキン病の国内初の発生について

令和6年11月、日本国内で初めてランピースキン病が発生しました。福岡県、熊本県で確認され、令和6年12月26日に1頭の発症確認を最後に、新たな発症牛は確認されていません。令和7年1月9日の遺伝子検査の結果、発症牛全頭の陰性も確認されました。この病気はランピースキン病ウイルスによって引き起こされる牛や水牛の病気で、家畜伝染病予防法により届出伝染病に指定されています。そこで今回はこのランピースキン病についてご説明いたします。



十勝統括センター
家畜部

たかばたけ ひろき
獣医師 高畠 大樹

症状、治療について

主な症状は全身の皮膚に結節病変(イボ)ができ、発熱や乳量の低下が見られます。残念ながら本病に対する有効な治療法はありません。本病ウイルスは環境中で長期間生存する可能性があり、乾燥したかさぶたで35日間、日光が当たらない環境の中で、数か月生存することが報告されています。このウイルスには、エタノールや次亜塩素酸ナトリウム、逆性石けん等の畜産現場で用いられる一般的な多くの消毒剤が有効です。



写真提供：FAO, State Central Veterinary Laboratory in Mongolia
出典：農林水産省ウェブサイト(<https://www.maff.go.jp/j/syouan/douei/lsd.html>)

感染経路について

感染経路は蚊やサシバエ、マダニなどの吸血昆虫を介して感染しますが、感染動物との接触でも感染する場合があります。なお人に感染することはありません。搾乳牛の発症牛は、感染確認から28日経過後の血液検査により、陰性を確認した場合は生乳出荷が可能となりますが、皮膚病変にはウイルスが残留し、感染源となる可能性があるため、福岡県では陰性確認後も隔離飼育が継続されました。

感染拡大を防ぐための対策について

日頃の健康観察により早期発見し、発症牛の速やかな隔離、淘汰で発生源を断つことが重要ですが、牛群内に拡大してしまった場合は、速やかなワクチン接種が必要となります。福岡県では11月21日から、発生農場から半径20km

以内にある農場を対象にワクチンの接種を実施しました。ワクチンを接種した牛由来の牛肉はアメリカ向けに輸出することはできませんが、感染拡大防止のためにアフリカやヨーロッパ、アジア等の発生国でワクチン接種が推奨され、清浄化や発生数の減少が確認されています。そのため、国際獣疫事務局などの国際機関もワクチン接種を撲滅のための最も有用なツールとして推奨しています。韓国では全頭へのワクチン接種以降、発生件数が大幅に減少したことも報告されています。日本国内でのランピースキン病発生の経過についてのグラフを見ても、11月21日のワクチン接種を契機として、発症頭数が減少に転じていることがわかります。

●国内でのランピースキン病発生の経過

○令和6年11月6日、福岡県の2農場で、国内初となるランピースキン病の発生。
○令和7年1月23日現在、福岡県19例、熊本県3例の計22例の発生を確認。
発症牛を含めて、国内では累計230頭の発症を確認。自主淘汰等を進め、現在の発症頭数は0頭。



※自主淘汰数、解除検査陰性頭数を差し引いた頭数
出典：農林水産省ウェブサイト(<https://www.maff.go.jp/j/syouan/douei/lsd.html>)

令和6年10月には北海道安平町で全日本ホルスタイン共進会もあり、日本全国から牛が集まります。疑わしい症状を見つけたら、速やかに隔離すると共に、獣医師または家畜保健衛生所に連絡してください。

将来を見据えて臨機応変に

「J-Aとうや湖馬鈴薯部会」の会

長を務めた経験のある巻進さん（66）は、洞爺湖町で妻の由美子さんと長男の椋太さんと共に主力作物のバレイショ4・4畝の他、テンサイ5・4畝、小豆4・7畝、ゴボウ1・8畝をそれぞれ耕作しています。

減農薬バレイショ、安定までの10年

進さんは20年ほど前に同部会にクリーン班がつけられてから減農薬

栽培に力を入れてきました。

「当初は病虫害との闘いで、品質も味も満足できるものが収穫できませんでした。仲間たちと情報交換や結果報告を何年も繰り返し、適切な薬剤や肥料を試行錯誤しました。軌道にのるまで10年ほどかかりましたが、現在は安定して栽培・出荷できる体制が整っています。苦労したかいがあったと思います」と進さんはバレイショ栽培への熱い思いを語ります。

作業コストを考えた作付転換

また、今後の代替わりのことを見据え、7年前からは後継者の椋太さん主導でゴボウの栽培も新しく始めました。

以前はゴボウの代わりに高級菜豆を作付けしていましたが手作業の負担が非常に大きく、台風などの影響で収穫不能に陥る可能性があり常に気苦労と隣り合わせでした。そこで椋太さんが作業コストを大幅に抑えることができ、自身も農業大学校で作付け経験があるゴボウに転換することを提案しました。翌年から高級菜豆を徐々にゴボウに置き換え、現在は全面積を転換して大幅な作業コストの削減に成功しました。

「初年度は不慣れな部分もありましたが、経験を積んで徐々に安定した栽培ができるようになってきています」と椋太さんは確かな手応えを感じています。

収入保険でリスク軽減

過去に有珠山噴火による作物被

害や作業中の事故による自身の大けがなどを経験している進さんはリスク管理にも人一倍敏感で、収入保険には制度開始の初年度から加入しています。

「農家は毎年のように異常気象に苦しめられています。経営努力でどうにもならない事態に備えて保険加入は必須なので、収入保険は良い制度だと思っています。今後は制度がより良く見直されて、自分も息子もさらに安心して農業に取り組めるようにしていって欲しいです」と進さんは話します。



「苦労したかいがありました」と話す進さん



春掘り用に残しているゴボウ



秋掘りしたゴボウ。品種は「柳川理想」

お米を食べてくれた人たちを 幸せにしたい

上川郡鷹栖町で水稲16^{ヘクタール}を作付

ける株式会社たかすタロファーム
代表取締役・平林悠さん(43)は、
平成28年に愛知県から鷹栖町へ移
住後に新規就農し、町内の農家の
もとで2年間研修を受けてから独
立し、令和3年に法人化しました。

脱サラして米農家の道へ

就農前は製薬会社で営業マンと
して勤めていた平林さんは「会社員
時代に自分が本当にやりたいこと
は何なのかと見つめ直したとき、自
分の手で何かを作って販売し、お客
さんが喜ぶことがしたいと思いまし
た。自分で薬は作
れないけど、お米
なら作れるのでは
ないかと考え、農
家に転職しようと
決めました」と振
り返ります。

平林さんは移住
先として、新規就
農者への支援事業
を行っている鷹栖
町に決めました。
しかし、見知らぬ
土地で未経験であ
る農業を始めるこ
とについて妻の純
子さんからは猛反



「人を笑顔にすることが好き」と話す平林さん

対を受けます。そこで平林さんは、
会社員時代に培った営業力を駆使
したプレゼン資料を用意し、農業
の魅力や具体的な移住計画を伝え
続け、2年間の説得を経て純子さ
んから了承を得ました。

鷹栖のお米を広めたい

同社では「ゆめぴりか」と「ななつ
ばし」を中心に3品種を栽培し、販
売は全て自社で行っています。購入
者からの口コミで販路を拡大してい
き、現在では約2000世帯の個
人顧客を持ち、なだ万や銀座おの
でらなど北海道から沖縄まで約40
店の飲食店にお米を販売していま
す。平林さんは「いつか鷹栖町産の
お米を魚沼産のコシヒカリに並ぶぐ
らい有名にするのが目標です」と意
気込みます。

鷹栖町産の米を知ってもらうこ
とで地域貢献につなげたいと考え
た平林さんは、令和6年夏からゆ
めぴりかの玄米を使用した冷凍お
むすび「たかすのおむすび」の製造・
販売を開始しました。

おにぎりは町内在住の女性らが
作り手となり、製造や包装などの

作業を行っています。「高校生の方
もおにぎりの製造に携わっていま
す。鷹栖町ではアルバイトができる
場所が少ないため、雇用創出につな
がればうれしいです」と話します。

平林さんは「これからも感謝の気
持ちを込めてお米を作り、食べてく
れた人たちが笑顔になるよう頑張っ
ていきたいです」と笑顔を見せます。



玄米との相性を考えて厳選された6種の具材



もちもちとした食感が特徴の玄米おむすび

生まれ育った町のために

「いつか生まれ育った町のために何かをしたいという思いが強くありました」と話すのは、白糠町で牧場を営む菊地晃輔さん(37)と妻・ひとみさん。同町出身の2人は、令和6年9月から町内で新規就農し、現在は搾乳牛約65頭を飼養しています。

1次産業に携わり、町の発展の支えになりたい

就農前、晃輔さんは鉄工所に勤務していましたが、転職を考え始めた際「これまでのような会社勤めではなく、1次産業に携わって町の発展の支えになりたい」と考え、転職を決意しました。ひとみさんもこれに賛同し、勤めていた介護の仕事を退職し、共に1次産業に挑戦することを決めました。



白糠町の「新規就農者等支援事業」を活用し、第一号認定者として新規就農した菊地夫妻

しながらも、近くで見たことがない」と気が付き「酪農についてインターネットなどで調べていくうち、どんどん惹かれていきました。海外と比較すると、まだ日本の酪農は歴史が浅く、大きな可能性を感じました」と振り返ります。

コロナ禍の研修で、強い絆を見出し、奮闘を決意

これまで、町内5カ所の牧場で研修を受け、その間にはコロナ禍も経験しました。牛乳消費量の減少や、世界情勢に伴う燃料や飼料価格の高騰のほか、子牛の販売価格が下落するなど、酪農業界は大きな打撃を受けていました。晃輔さんは「周りの酪農家は大変な思いをしながらも、皆で協力して乗り越えようとする強い絆を感じ、『私も、逆風のなかでむしろやってみよう』と思えました」と話します。

町の新規就農者増加を目指して、役場やJAと連携

現在は、生産性向上を目指して繁殖検診をスタートさせているほか、今後は、規模拡大を目指して

搾乳ロボットの導入も検討しています。晃輔さんは「自分の営農以外では、白糠町の新規就農者を増やしていけるよう、役場やJAと連携しながら、町の発展に貢献できたら良いと思います」と見据えます。



「町の発展に一役買いたい」と話す菊地夫妻



牛舎の中はいつもきれいな状態が保たれている

西興部村きつての大農場

株式会社興栄ファーム（代表取締役古川彰さんⅡ60）は、西興部村の約半数の生乳出荷量を担う大規模農場です。搾乳頭数約800頭、生乳出荷量は9000トを超え、現在スタッフ14人で酪農を営んでいます。

古川さんは、酪農学園大学短期大学部を卒業後、実家の酪農業を継ぎ、搾乳牛約40頭の飼養を始めました。当時地域で共同飼料栽培

を行っていた岩野健一さんの誘いをきっかけに、飼養頭数約140頭、2戸協業で興栄ファームをスタートさせました。

安定運営への基盤整備

設立から2年後には4戸協業となり、15頭ダブルミルキングパーラー完備の300頭飼養フリーストール牛舎へと拡大しました。当時は人手が少なく、牛の世話をはじめ、掃除や搾乳と作業に必死だったといいます。それぞれが酪農家としての経験値を有していたため、仕事へのこだわりが異なる部分もありましたが「絶対に会社を成功させたい」という強い想いのもと、協力して運営ができた古川さんは振り返ります。その後、飼養牛各個体に装着したセンサーの情報を活用



スタッフの幸せと地域貢献について語る古川さん

め、掃除や搾乳と作業に必死だったといいます。それぞれが酪農家としての経験値を有していたため、仕事へのこだわりが異なる部分もありましたが「絶対に会社を成功させたい」という強い想いのもと、協力して運営ができた古川さんは振り返ります。その後、飼養牛各個体に装着したセンサーの情報を活用

し作業の効率化を図るなど、繁殖管理や後継牛確保を円滑に進めてきました。古川さんは「今振り返れば、順調だったと思いますが、会社として安定した運営ができるまでは大変でした」と話します。

現状を打開するチャレンジ精神

会社が軌道に乗ってからは、大規模農場であるが故の糞尿問題を解決するため、施設内にバイオガス発電プラントを設け、環境にやさしい酪農に取り組んでいます。また、コロナ禍のF1子牛価格暴落をきっかけに、肥育にもチャレンジ。肉牛肥育の知識がなかったという古川さんは、飼料会社のサポートを受けながら試行錯誤を重ね、販売までのルートも独自交渉してきました。「発展を通じて地域と会社を取り巻く人々へ貢献する」という理念のもと、現在は、市場価格よりも手頃で高品質な精肉を、地域の商店や道の駅などで販売しています。「厳しい酪農業界で、残った酪農家に何ができるか考えながら地域に貢献していく責任を感じます」と



整理された牛舎環境をつくりあげる古川さんと江川専務



興栄ファームを支える頼もしいスタッフたち

古川さん。「会社に関わる人間が自ずと成長していける環境づくりが大事。現場スタッフの意志を尊重し、やりたいことを実現できる会社でありたい」と語ります。



小学生までの子ども達の遊戯施設「キッズメトロ」



遠軽町メトロプラザに隣接した**キッズメトロ**は、令和5年12月にオープンした子ども専用の室内遊戯施設です。

室内にはさまざまな遊具があり、メインは吹き抜けを利用した「ツリータワー」。上に向かうネットを登り、2階の高さから滑り降りる「らせんのすべり台」は迫力満点。ツリーにつながる「クライミング」は町のシンボル「**瞰望岩**^{がんぼういわ}」をイメージしたもの。ほかにもプレイルームがあり、3歳未満の子どもが楽しめるキッズスペースもあるほか、職員が手作りしたおもちゃも人気です。施設は線路沿いにあることから、駅から出発する列車を屋内から見るすることができます。休日には100人もの子ども達が訪れます。中には高規格道路を利用して札幌方面から来られる方もいらっしゃいます。

1階にあるからくり時計は、1時間に1回稼働する仕掛けで、ふくろうの指揮に合わせて動物たちが楽器を演奏する可愛いく素敵なショーになっていて、子どもたちはくぎ付けになります。ぜひ一度足を運んではいかがでしょうか。



地元の特産品をふんだんに使用。乳牛を近くで感じるレストラン

中標津町にある乳牛預託育成牧場・(株)佐藤牧場に併設されている**レストラン[Café Beco]**は、大きな窓から乳牛をのんびりと眺めながら、癒しの空間とおいしいメニューを同時に満喫できます。

中標津牛乳を使用した「自家製ソフトクリーム」、「自家製パフェ」など、地元の特産品を生かしたメニューを提供しています。なかでも、自家製ソフトクリームを使用した「ホワイトパフェ」は絶品で、濃厚かつスッキリとした味わいが特徴です。ほかにも、昔懐かしの固めの「手づくりプリン」は頬が落ちてしまうほどのおいしさです。

また、お食事メニューも充実していて、「日替わりランチ」、「国産チキンのオムライス」や「天然酵母の手づくりパン」などもあります。

中標津町にお越しの際は、ぜひ皆さんに利用していただきたいお店です。





稚内市 日本最北端の道の駅

道の駅「わっかない」は、北海道稚内市にある日本最北端の道の駅です。平成24年5月に北海道で114番目の道の駅として誕生しました。JR稚内駅やバスターミナルが併設されており、交通機関の乗り換え拠点として利用されているほか、観光協会、映画館、売店・飲食店等が併設された複合施設「キタカラ」内にあるため、市民や観光客の休憩スポットとしても活用されています。またトイレが24時間利用可能なため観光シーズンには車中泊をする観光客で大変賑わっています。交通情報や観光情報も24時間リアルタイムで提供しているので、稚内にお越しの際はぜひ一度お立ち寄りください。



稚内市



寒さを楽しむ「しばれフェスティバル」

陸別町は、道内で最も寒冷な地域として知られ、最低気温が氷点下20度を下回ることも珍しくなく、この極寒の地で寒さを楽しむことをテーマにした「**しばれフェスティバル**」が今年は2月に2年ぶりに開催されました。

特設ステージでは地元の小学生たちの和太鼓やダンス、ご当地アイドルのライブやよしもとお笑いライブなどが催され、飲食店ブースでは農協や農家の人たちが、スープ、ホットワイン、肉料理などでき立ての温かい食べ物を出品し、また目玉イベントは人間耐寒テストという、バルーンマンション(氷のかまくら)の中で陸別の寒く長い一晩を体力と精神力で耐え抜く過酷なチャレンジに今年は130名が参加しました。

夜には、冷え切った空気の中でしばれ花火が打ち上げられ、観客の視線を引きつけ寒さの中でも花火の音が雪原いっぱいに響き渡り、冬の澄んだ空に咲く花火が幻想的な光景を作り上げ、寒さを忘れるひとときを楽しめます。

今年は終了してしまいましたが、来年チャレンジしてみたいはいかがでしょうか。



倶知安町



創業55年以上の名物串だんご店

倶知安町にある創業55年以上の老舗「**やまぐち菓子舗**」は、山口保さん(89)と美江子さん(89)ご家族が営む串だんご店です。

お店の名物「串だんご」は1日200本以上を売り上げる人気商品。毎日ご夫婦と娘さんが手作りしており、味はしょうゆ、あん、きなこ、コーヒー、くまざさ、ごまの定番6種に季節限定が数種類となっています。一口サイズで食べやすく、つるモチツとした癖になる食感に1本100円からとおやつやお土産に喜ばれる商品です。とくに人気の「しょうゆ」と、お客様の声で定番化した「きなこ」はぜひ食べていただきたいです。

串だんごは、無くなり次第終了のため早めのご来店をおすすめします。



NOSAIクイズ

クイズに答えてプレゼントを当てよう!



文字を合体させて二字熟語を完成させよう!

Q1 𠬞 + 月 + 日 + 小 + 田 =

ヒント 給与●●、●●書など

A1:

Q2 日 + 言 + 十 + 寸 + 土 =

ヒント 腕につけたり壁にかけたり

A2:

前号の
答え

A1 1

A2 500

今回の
プレゼント

「道の駅おとふけ なつぞらのふる里」
豚丼たれ3点セット

正解者の中から
抽選で30名の方に
プレゼントします!



十勝名物豚丼人気店のたれ3点セットをお届けします。

セット内容は、一から手作りし、ほかでは真似できない味わいの「とん田・特製ぶた丼のたれ」(帯広市)、伝統の味を守り続け、吟味した安全な素材を用いて熟成に時間を費やすことで深い味わいが生まれた「豚丼のぶたはげ・秘伝豚たれ」(帯広市)、ショウガとニンニクがたっぷり入っているのに臭みがない独自の製法で作り上げ、じっくりからめ焼くことでよりおいしい「ドライブインいとう・豚丼名人」(清水町)の3点セットです。

自宅でも名店の味をお楽しみください。

応募方法

【メール】kouhou@nosai-do.or.jp

【FAX】011-232-3246

【ハガキ】〒060-0004

札幌市中央区北4条西1丁目1

北農ビル15階 NOSAI北海道 クイズ係

応募はNOSAI北海道で農業保険に加入している方と
そのご家族に限ります。

上記の応募方法から、住所・氏名・年齢・加入者氏名・電話
番号・右記クイズの答えと「NOSAIほっかいどう」へのご
意見やご感想を記入してご応募ください。

応募フォーム



応募メ切り

令和7年6月20日(金) 必着

※当選発表は商品の発送をもってかえさせていただきます。

今号の表紙

土幌町の施設園芸栽培は珍しいため「土幌町にミニ
トマトがあるんですねとよく驚かれます」と話します。
栽培は、パート2名と行っており「みんなで長く続け
ていけるように試行錯誤しています」という佐古さん。
オフシーズンとなる冬の間は「収
支改善のための栽培計画づくり
や、作業性を向上させるため、裁
培棚の改良に力を入れています」
と笑顔で話してくれました。



土幌町の佐古美登恵さん(44)は、ビニールハウス2
棟でミニトマトを栽培しています。

佐古さんは、JA土幌町のパート職員としてミニト
マト栽培をしていましたが、4年前にJAがミニトマ
ト栽培をやめることになった際、自分が栽培を続けたい
とJAに申し出て、独立した営農を始め現在に至りま
す。



今シーズンの定植にむけ栽培棚の準備をする佐古さん

NOSA | 北海道からの お知らせ

令和7年度総代研修集会および第4回通常総代会を開催します

下記のとおり「令和7年度総代研修集会」および「第4回通常総代会」を開催します。

初日の総代研修集会は、組合運営についての研修を実施します。翌日の通常総代会では、組合運営に関する重要な議案を審議します。

総代の方には、後日詳細を通知しますのでご一読ください。

●日 時／ 令和7年5月29日(木) 14:30～令和7年度総代研修集会
令和7年5月30日(金) 9:00～第4回通常総代会

●場 所／ 札幌市中央区北4条西1丁目1
共済ビル6階 共済ホール

第3回臨時総代会を開催しました

令和7年3月19日(水)に、各統括センターおよび支所等をリモート接続し、第3回臨時総代会を開催しました。

当日は、総代210人中、196人(本人出席110人、書面議決86人)が出席し、議長に今金町の村上忠弘^{むらかみただひろ}総代を選任。慎重審議のもと、8議案が原案どおり可決・承認されました。

可決・承認された議案

- 議案第1号 定款の一部変更について
- 議案第2号 事業規程の一部変更について
- 議案第3号 果樹共済危険段階別共済掛金率の設定について
- 議案第4号 畑作物共済危険段階別共済掛金率の設定について
- 議案第5号 令和6年度収支予算の変更について
- 議案第6号 諸規則の一部改正について
- 議案第7号 実施体制の改善(中長期)計画の改定について
- 議案第8号 令和7年度から適用する事務費賦課単価の改定について



議長を務めた村上総代



挨拶をする岡田組合長

組合の動き

3月～4月

組合で開催された
主な会議等を掲載します。

- 3月 7日 損害評価会第4回農作物共済部会(札幌)
- 3月12日 損害評価会第1回園芸施設共済部会(札幌)
- 3月14日 収入保険推進協議会臨時総会(札幌)
- 3月18日 損害評価会第4回畑作物共済部会(札幌)
- 3月19日 第3回臨時総代会(TV会議)
- 3月24日 第1回損害評価会(札幌)
損害評価会第3回果樹共済部会(札幌)

- 3月27日 第7回総務専門委員会(札幌)
第7回安全運転管理委員会(札幌)
第8回農作専門委員会(札幌)
第8回監事会(札幌)
第9回家畜専門委員会(札幌)
- 3月28日 第10回理事会(札幌)
- 4月 1日 令和7年度入組式(TV会議)
- 4月23日 第2回役員推薦会議(札幌)

N's Kitchen

大葉とチーズのサクッと和風おつまみ 山椒香る! 大葉チーズせんべい



材料 (4個分)

- ・大葉(しそ)..... 12枚
(洗って水気をしっかり拭く)
- ・餃子の皮..... 4枚
- ・シュレッドチーズ... 20g(1枚につき約5g)
- ・山椒..... 適量
- ・オリーブオイル..... 適量



Point

大葉の香りを活かす!
大葉は加熱すると風味が和らぐので、焦がさずに仕上げるのがコツ。
フレッシュな香りを楽しむために、焼きすぎに注意しましょう。
シンプルな材料で作れるので、晩酌のお供にはもちろん、小腹が空いたときのおやつにもおすすめです。
小さなお子さまに合わせる場合は、山椒の代わりに炒りごまを振ることで、香ばしさと食感もプラスできます。

おかざきおかこ

party food stylist
パーティーフードスタイリスト「Festavolo」
一般社団法人日本ホームパーティー協会
ホームパーティー検定*認定講師
酒正 土井商店 ブランドマネージャー
日本酒咧酒師 上川大雪酒造アンバサダー

スタジオ撮影フードスタイリスト、レシピ開発、
広告メニューデザイン、メディア出演等活躍中。
日本酒咧酒師・日本酒品質鑑定士・
酒粕麹マイスター・イタリア料理ソムリエ等、
日本酒をはじめ食に関する資格を多数所持。
北海道らしい食づくり名人(北海道知事認定)



Instagram
@okacofestavolo



ひとくち頬張ればパリパリ食感。大葉の爽やかな
香りがふわりと広がり、焼けたチーズが香ばしい。
仕上げの山椒がピリリと効いた、あと引くおいし
さ。和のテイストが決め手の粋なおつまみ。

作り方

- 1 フライパンに薄くオリーブオイルをひき、中火で
温める。



- 2 餃子の皮を並べ、その上に大葉を3枚ずつのせ、
シュレッドチーズを等分にのせる。



- 3 蓋をしてチーズが溶けるまで加熱する。



- 4 蓋を外し、弱火にして焼き色がつくまで3~5分
ほど焼き、仕上げに山椒を振りかけて完成。

